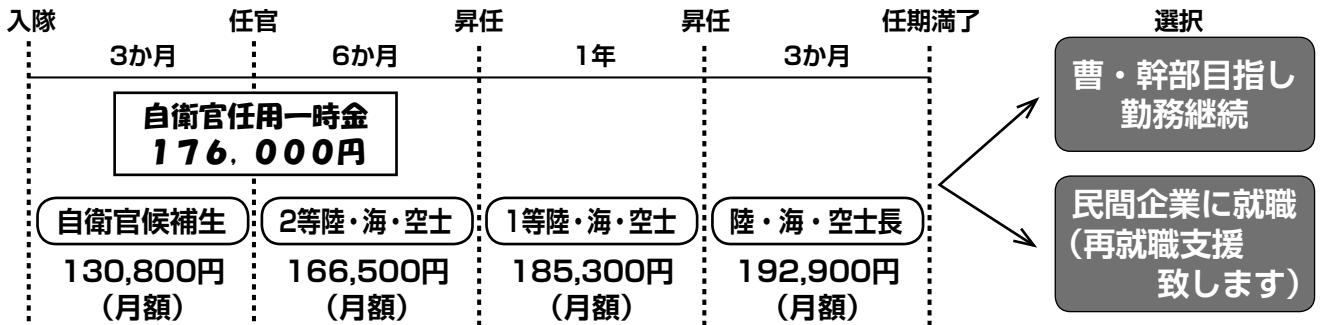


# 自衛官候補生採用試験のお知らせ

- 身分 特別職国家公務員
- 募集資格 採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子
- 試験期日 平成29年11月25日(土)
- 受付 平成29年11月24日(金)まで
- 給与・手当等

給与には、年2回のボーナスの他に、各種手当が加算支給されます。また、宿舍費は無料で衣・食・寝具なども支給または貸与されます。



## ●特例退職手当：任期满后毎に特例退職手当を支給

コース	陸上自衛官 1任期目：1年9ヶ月 2任期目：2年	海上・航空自衛官 1任期目：2年9ヶ月 2任期目：2年
1任期	約56万円	約93万円
2任期	約142万円	約148万円



【お問い合わせ先】  
自衛隊御坊地域事務所  
御坊市湯川町小松原410-1  
丸仁第1ビル1階  
☎23・0020

## 仕事のご依頼をお待ちしています!

センターには、永年の職業を通じて豊かな経験と能力をもつ高齢者の方々が会員として登録されており、多岐にわたる仕事が可能です。



仕事のご依頼のほか、会員への登録についてなど、詳しいお問い合わせ、お申込みは下記連絡先までお願いします。

〒649-1213 日高町大字高家630番地  
(日高町農村環境改善センター内)  
月曜～金曜 9:30～12:00 13:00～16:00  
(昼休みは不在)

**日高町シルバー人材センター**  
**☎70・0385**  
E-mail:hidakacho.sjc@za.ztv.ne.jp

## 御坊日高博覧会2018 パートナー募集!!

御坊日高博覧会とは、約30日間の期間中、地域に住む自分たちが企画した体験型プログラムを、御坊・日高郡全域で開催するイベントです。プログラムを企画・準備することで、地域のヒトとモノを再発掘して、磨き上げることができます。

### 参加要項

- 対象 どなたでも参加可能
- 参加費用 10,000円
- 締切 11月末
- プロモーション内容 パンフ、新聞、公式HPなど

### 必須事項

- 地区別ミーティングへの参加
- Facebookへの登録(主な連絡ツールのため)

### 連絡先

- 御坊日高博覧会 コンシェルジュ班  
☎20・4972

## 教育委員会 外部評価委員会の評価結果(平成28年度分)の公表

外部評価委員会は、「平成29年度日高町教育委員会事務事業評価報告書(平成28年度分)及び平成28年度事務事業評価表」を基に、教育委員会事務局の報告を受け、質疑等を行い協議した結果について、以下のように総評する。

学校教育では、町内各校において教育目標達成のために、児童生徒の実態を把握して研究主題を設定し、学力・体力の向上等、課題解決に向けた特色ある教育活動が進められている。

すべての教育活動を通して個に応じた学習及び生活指導の充実を図り、支援を要する児童生徒一人ひとりの力を伸ばすために、本年度も学校支援員を13名に増員配置できたことは、各校の特別支援教育を充実・発展させ、大きな教育成果を上げている。

また、就学指導については、乳幼児期からの対応が大切であり、保育所、小・中学校、健康福祉関係機関、教育委員会等の連携を密にした取組を引き続き進められたい。

学習環境の整備については、財政状況が厳しい中にも各校の要望を精査し、整備充実に努めている。

内原小学校では、通級指導教室の利用者の増加に伴い、手狭になってきたことから、新たに支援教室を増設し、学習支援環境の向上が図られた。

また、志賀小学校では、屋内運動場照明器具の落下防止対策やLED化を図るための工事もされている。

今後も、快適な教育環境の中で、町内各校が特色ある教育活動を推進し、児童生徒一人ひとりが確かな学力を身に付け、未来社会の形成者としての生きる力を育むために、地域社会の支援のもと、家庭・学校・教育委員会との連携を密にした協働実践を推進されたい。

社会教育では、生涯学習振興の観点から、日高町の特色を生かした事業が実施されている。

本町の人口は、増加傾向で推移し、年少人口比率は全国平均を上回っているが、少子化・核家族化が進み、住民意識の多様化等、社会情勢の変化

に伴う家庭や地域の教育力、組織力の弱さに課題が見られる。

このような状況の中で、教育委員会として地域の実態把握に努め、現在活動している地域団体活動を支援することは勿論、住民意識の変容を図り、新たな団体の組織作りや自主活動の発展を促す取組が必要と考える。

平成19年度から取り組んでいる放課後児童健全育成事業においては、平成27年10月から志賀小学校敷地内に2箇所目の学童保育所を開設するとともに、同年度に、内原小学校北側に第1学童保育所用地を購入、平成28年度には、造成工事及び第1学童保育所を建設し、子ども達の安全・安心の確保、保護者のニーズに応える取組は一定の評価が得られるものと考えられる。

平成28年度から新規に実施された子ども居場所づくり推進事業については、宿題や家庭学習をする習慣を身につけようと学習支援を行うものであるから、保護者のニーズが高く、今後、利用者も増えてくると予想されるので、事業の拡大も含めて考えていく必要がある。

教育委員会が主催する生涯学習班主管事業及び公民館実施事業の内容、成果や課題について分析することが大切である。教育委員会事業の進にあたり、社会教育諮問機関や関係団体との協議を深め、家庭や地域の教育力の向上、積極的な地域活動の活性化に向けた働きかけや地域の特性を生かした創意工夫ある事業展開を考えていかなければならない。

健康づくりや生きがいづくりを進めるために、スポーツの果たす役割が重要であると考えられることから、より多くの町民にスポーツ活動への参加の機会を提供していくことが望まれる。

総評のまとめとして、教育委員会が日高町の教育を振興し、充実・発展させるために、住民のニーズに対応した多様な事業展開に努めていることは評価できる。

教育委員会は、学校教育の推進を管轄し、教育委員会所管事業や事務内容の多様化に対応した事務執行に努めている。教育委員会主管事業を実施、振興させるためには、学校及び教育委員会の職員体制づくりが、最も重要であると考えられる。学校教育、教育委員会行政機能を充実させるために、県及び町当局と人員配置や事業予算等について協議され、日高町の教育活動が活発に展開し、推進されることを望むものである。

【お問い合わせ先】教育委員会 教育課(☎633・2038)